

石 炭

五六

一 日滿支ヲ通スル石炭統制

日滿支ヲ通シ石炭配給ノ調整ヲ圖リ且價格ノ適正ヲ期スル爲關係各廳間ニ於テ日滿支石炭協議會、關係當業者ニ依リ日滿支石炭聯盟ヲ組織シ三國一體ノ石炭プロツク經濟確立ニ協力シツツアリ

二 生産統制

石炭鑛業聯合會及昭和石炭株式會社ニ依リ送炭竝ニ販賣統制實施セラレ居リタル處昭和九年五月重要産業統制法ニ依リ石炭鑛業(常時年額十五萬噸以上ノ生産又ハ販賣ヲ爲スモノ)ハ同法ノ重要産業ニ指定セラレ自治的統制ハ國家的監視下ニ置カルルコトナレリ

支那事變後石炭ニ付極力増産ヲ圖ルノ必要アルニ至ルヤ重要鑛物増産法ニ依リ年産十五萬噸以上ノ炭鑛ニ對シテハ事業計畫ヲ作成シ増産ヲ計畫セシムルト共ニ鑛區ノ整理、休眠鑛區ノ開發等ヲ爲サシメ得ルコトドシタル外増産ニ必要ナル勞力、資材ノ供給確保、臨時資金調整法ニ依ル資金流入ノ優先的取扱ニ加フルニ昭和十五年度ヨリ増産竝ニ新坑掘鑿ニ對シ獎勵金ヲ交付スルコトトシ之等ニ依リ増産計畫ノ遂行ヲ期シツツアリ

尙最近石炭需給ノ逼迫セルニ乘シ勸モスレハ粗惡炭ノ市場ニ出廻ラントスル弊ヲ防止スル爲昭和十五年四月臨時措置法ニ基キ石炭品位取縮規則公布セラレ銘柄及最低保證品位ノ届出、原則トシテ發熱量四千カロリ以上、灰分四十五%以下ニ達セサル低品位炭ノ販賣禁止、選炭業者ノ取縮等規定セラレタリ

三 輸入統制

3331

1837

イ 佛印炭

佛印炭輸入業者ノ組織セル佛印炭配給統制組合ニ於テ樹立セル輸入割當ノ計畫ニ基キ實績、需要先等ヲ考慮シ爲
替許可制ニ依リ實施セラルル輸入統制ノ下ニ輸入割當ヲ行ヒツツアリ

輸入セラレタル佛印炭ニ付テハ石炭販賣取締規則ニ依リ販賣ノ許可ヲ受ケシム

ロ 北支炭

開藻炭ハ其ノ主要需要者ニ依リ設立セラレタル開藻炭販賣株式會社ニ於テ一手ニ輸入セラレ一部外貨拂ヲ要スル
關係上爲替許可制ニ依ル輸入統制ヲ受ケ

山東炭ニ付テハ有川商事株式會社、其ノ他ノ北支炭ニ付テハ株式會社興中公司ニ於テ一手輸入行ハル

輸入セラレタル北支炭ハ總テ石炭販賣取締規則ニ依リ販賣ニ付許可ヲ受ケシメ配給統制實施セラル

ハ 滿洲炭

滿洲炭ハ日滿商事株式會社一手ニ之ヲ輸入シ販賣ニ付テハ石炭販賣取締規則ニ依リ許可ヲ受ケシム

四 配給統制

從來石炭配給統制ノ法的根據タリシ石炭配給統制規則ニ代リ同シク臨時措置法ニ基キ昭和十四年九月石炭販賣取締
規則制定公布セラレ之ニ依リ石炭ノ全面的配給統制實施セラル其ノ要點次ノ如シ

イ 輸入炭ノ販賣ニ付テハ總テ商工大臣ノ許可ヲ受ケルコトヲ要ス

ロ 左記甲號團體及乙號團體ヨリ半年毎ニ其ノ團體員タル生産業者又ハ販賣業者ノ取扱ニ係ル石炭ノ配給計畫ヲ作
成シ商工大臣ノ認可ヲ受ケシメ之ニ基キ各團體ハ團體員ニ對シ販賣指圖書ヲ交付シ團體員ヲシテ右指圖書ニ依リ

販賣ヲ行ハシム尙右團體ハ販賣指圖書ニ記載セル販賣先ニ割當通知ヲ爲スコトヲ要ス

五八

甲 號團體

昭和石炭株式會社、五助會石炭株式會社、常磐炭礦聯合會、北海道石炭同交會、宇部石炭鑛業聯合會

乙 號團體

若松合同石炭株式會社、東京石炭統制組合、橫濱石炭統制組合、靜岡石炭統制組合、名古屋石炭統制組合、京都石炭統制組合、大阪石炭統制組合、神戸石炭統制組合

要

ハ 前記販賣者側ノ統制ニ對應シ常時月當八百五十越以上ヲ使用スル大口需要者ハ半年毎ニ石炭ノ購入ニ付商工大臣ノ許可ヲ受ケシム

政府ハ右ノ如キ供給者、需要者兩面ヨリスル統制規定ノ運用ニ依リ需給ノ適合ヲ圖ルハ固ヨリ之カ圓滑合理化、適性炭ノ有效利用、産業ノ重要性ニ應スル消費規正等ヲ期シ戰時下必要ナル配給統制ヲ實施シ居ルモノナリ

尙小口需要ニ對スル配給統制ニ付テハ各道府縣ニ販賣業者ノ統制團體ヲ組織セシメ配給ノ圓滑合理化ニ資スルト共ニ各道府縣毎ニ石炭需給調整地方協議會ヲ設置シ中小需要者ニ對スル配給ニ關シ調査審議ヲ行ハシメ之等ニ依リ配給ノ適正圓滑ヲ圖ルコトヲス

五 價格統制

昭和石炭株式會社ノ株主炭ニ付テハ昭和十三年九月臨時措置法ニ基キ(一)標準價格ノ適當一圓五十錢乃至九十錢ノ引下(二)消費地ニ於ケル標準販賣價格ノ決定(三)前二者ノ銘柄別公表ヲ命シ之ト同時ニ五助會石炭株式會社及早良

礦業株式會社、日産化學工業株式會社其ノ他ノ炭礦業者ニ對シテハ右ニ準シ措置スル様通牒シ炭價昂騰ヲ抑制スル
コトトセリ更ニ昭和石炭ノ株主炭ニ付テハ昭和十四年十二月臨時措置法ニ基キ(一)前記命令ニ依リ引下ケタル價格
ヲ最低基準炭價ト爲シ(二)之ニ受渡迄ニ必要ナル適正ナル輸送費、諸掛及諸經費ヲ加ヘタルモノヲ以テ最高販賣價
格トシ右輸送費等ニ付テハ商工大臣ノ承認ヲ受ケシムル等ノ命令發セラレ現在之ニ依リ昭和石炭株式會社株主炭ノ
價格統制實施セラレ居レリ

右以外ノ石炭ノ販賣價格ハ家庭用小口需要炭ニ付最高販賣價格ノ指定(昭和十五年七月決定、其ノ後一般炭價ノ引
下ニ伴ヒ同年十月改正)アリタル外價格等統制令ノ適用ヲ受ケツツアリ、

附 記

今次議會ノ協贊ヲ經テ制定セラレタル石炭配給統制法ハ石炭配給ノ圓滑、價格ノ適正ヲ圖ル爲メ日本石炭株式會社ヲ
樞軸トシテ石炭ノ全面的配給統制ヲ行ハントスルモノナリ本法全條ノ施行ハ昭和十五年十月一日ヨリノ豫定ナルモ
其ノ大綱ヲ掲クレハ次ノ如シ

イ 石炭ハ内地生産ニ係ルモノタルト輸移入ニ係ルモノタルトヲ問ハス總テ之ヲ日本石炭株式會社ニ賣渡スコトヲ
要シ日本石炭株式會社ニ於テハ右ニ依リ一手ニ買受ケタル石炭ヲ從來ノ配給機構ヲ通シ販賣スルモノトス

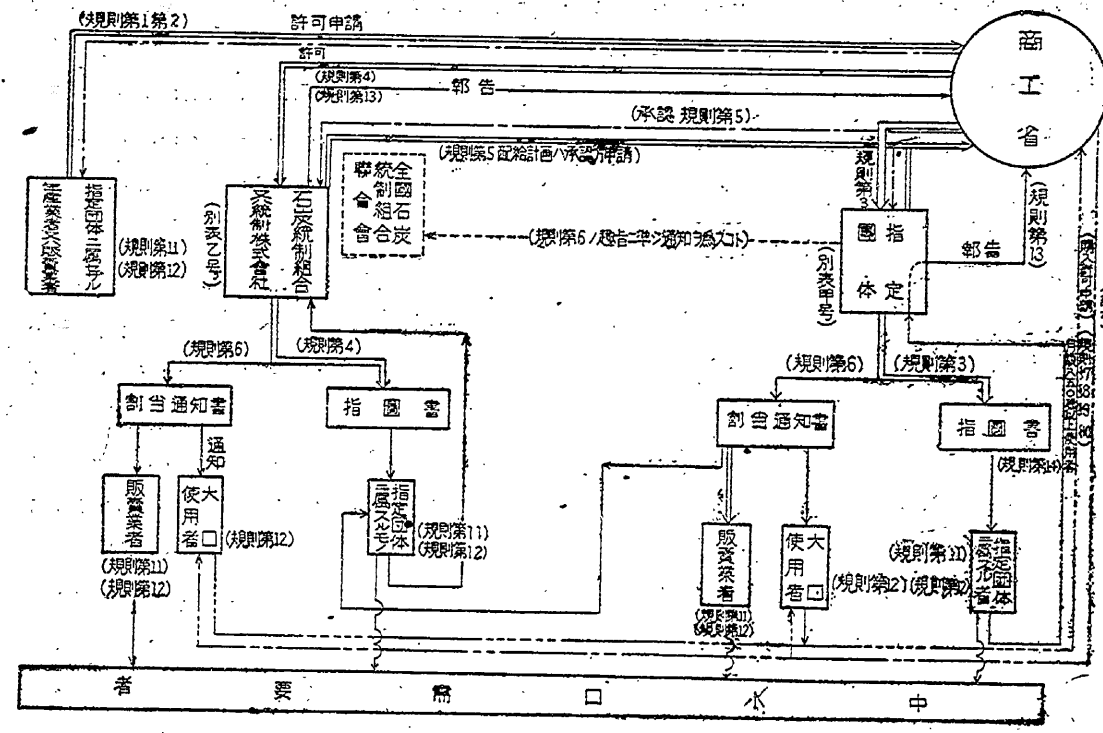
ロ 日本石炭株式會社ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケタル事業計畫ニ從ヒ其ノ業務ヲ行フモノニシテ販賣業者ニ石炭ヲ賣
渡ストキハ主務大臣ノ認可ヲ受ケ必要ナル事項ヲ指示スルコトヲ得ルコトトシ(必要ノ場合ニハ販賣業者ハ右指
示ニ從フヘキコトヲ命セラルルコトアルモノナリ)之ニ依リ配給統制ヲ實施セシム

ハ 日本石炭株式會社ノ買入並ニ賣渡價格ハ主務大臣ノ認可ヲ受ケタルヲ要スルコトトシ之ニ依リプール平準價格制

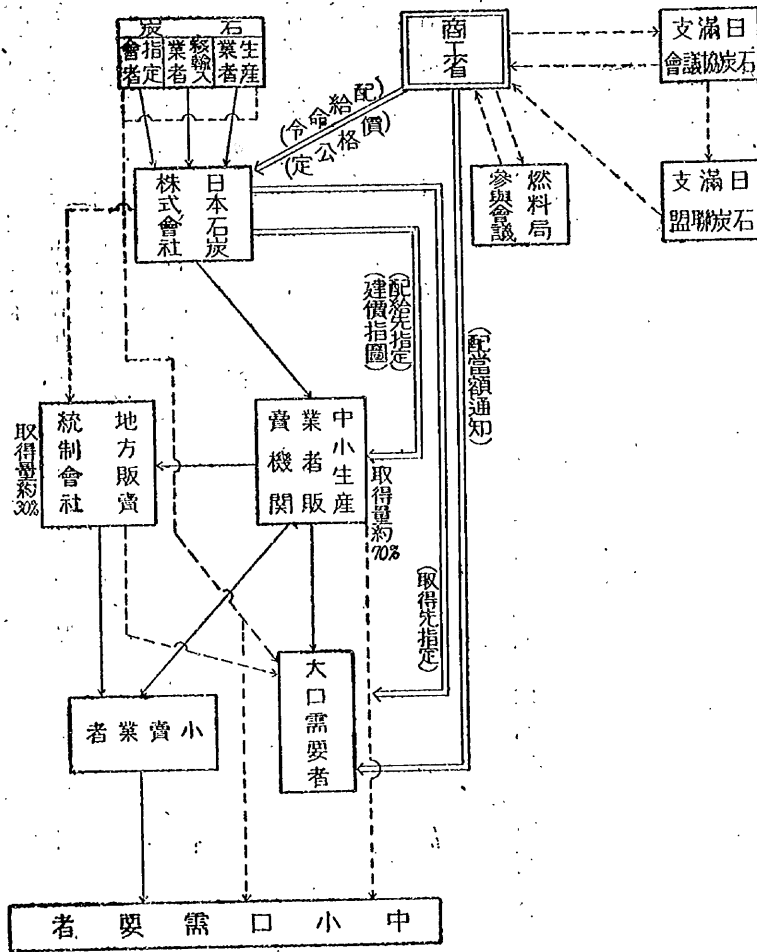
RO

1841

現行石炭配給要領圖



改正石炭配給要領圖



六一

ニ依ル炭價ノ適正統一ヲ圖ルコトトス

ニ 日本石炭株式会社ハ右ノ如キ國策會社トシテ資本金ノ半額ハ政府ノ出資トシ公益上又ハ監督上必要ナル命令ヲ受クルコトアルト共ニ利益配當其ノ他ニ付特別ノ待遇ヲ與ヘラル

六二

非鐵金屬

銅

輸入銅及銅合金(屑及故ヲ含ム)並ニ國內産ノ銅及銅鑛石ヲ統制ス

一 輸入及配給統制機關

(1) 配給ノ具體的實施計畫作成機關

名稱 銅配給統制協議會

構成員 委員長 商工省鑛産局長

委員(官廳側) 商工省及關係官廳(企畫院、大藏省、陸軍省、海軍省、遞信省、拓務省)ノ關係官

委員(民間側) 日本銅統制組合代表

電線原料銅配給統制協會代表

伸銅統制協會代表

地區 內地及外地

(2) 輸入及配給統制中央機關

1843